

平成27年 第1回定例会

広域利根斎場組合議会会議録

平成27年3月13日開会

平成27年3月26日閉会

広域利根斎場組合議会

平成27年第1回広域利根斎場組合議会定例会会議録目次

招集告示	1
応招・不応招議員	2

----- ◇ -----

3月13日(金)	○議事日程	3
	○開 会(午後 2時30分)	5
	○議事日程の報告	5
	○諸般の報告	5
	○会議録署名議員の指名	5
	○会期の決定	6
	○管理者提出議案の上程(第1号議案)	7
	○提案理由の説明	7
	◇管理者 大橋良一君	7
	○内容説明	9
	◇事務局長 芝崎克行君	9
	○次回日程報告	12
	○散 会(午後 2時50分)	12

----- ◇ -----

3月14日(土) ○土曜日のため休会

----- ◇ -----

3月15日(日) ○日曜日のため休会

----- ◇ -----

3月16日(月) ○事務整理のため休会

----- ◇ -----

3月17日(火) ○事務整理のため休会

----- ◇ -----

3月18日(水) ○事務整理のため休会

----- ◇ -----

3月19日(木) ○事務整理のため休会

-----◇-----

3月20日(金) ○事務整理のため休会

-----◇-----

3月21日(土) ○土曜日のため休会

-----◇-----

3月22日(日) ○日曜日のため休会

-----◇-----

3月24日(月) ○事務整理のため休会

-----◇-----

3月25日(火) ○事務整理のため休会

-----◇-----

3月26日(木) ○議事日程 13

○開 議 (午後 2時00分) 15

○議事日程の報告 15

○質 疑 15

○討 論 15

○採 決 16

◇第1号議案の採決 16

○斎場組合行政に対する一般質問 16

○閉会中の継続審査 19

○閉 会 (午後 2時12分) 19

-----◇-----

署名議員..... 21

-----◇-----

参考資料

○管理者提出議案の処理結果..... 23

広域利根斎場組合告示第1号

平成27年第1回広域利根斎場組合議会定例会を次のとおり招集する。

平成27年3月6日

広域利根斎場組合管理者 大橋 良一

1 期 日 平成27年3月13日

2 場 所 加須市立大桑公民館

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

応招議員（17名）

1 番	小 林 信 雄 君	2 番	平 井 喜 一 朗 君
3 番	植 竹 正 美 君	4 番	小 坂 徳 蔵 君
5 番	松 本 正 行 君	6 番	鈴 木 久 才 君
7 番	石 田 利 春 君	8 番	平 沢 健 一 郎 君
9 番	丹 野 郁 夫 君	10 番	春 山 千 明 君
11 番	大 谷 和 子 君	12 番	山 田 達 雄 君
13 番	小 河 原 浩 和 君	14 番	松 本 章 君
15 番	小 林 順 一 君	16 番	金 子 正 志 君
17 番	中 野 松 夫 君		

不応招議員（なし）

第 1 日 3 月 13 日（金曜日） 本 会 議

平成 27 年第 1 回 広域利根齋場組合議会定例会 第 1 日

平成 27 年 3 月 13 日

午後 2 時 30 分開会

議 事 日 程

諸般の報告

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 第 1 号議案 平成 27 年度広域利根齋場組合会計予算

日程第 4 次回日程報告

午後 2時30分開会

出席議員（15名）

1番	小林 信雄 君	2番	平井 喜一朗 君
3番	植竹 正美 君	4番	小坂 徳蔵 君
6番	鈴木 久才 君	7番	石田 利春 君
8番	平沢 健一郎 君	9番	丹野 郁夫 君
10番	春山 千明 君	11番	大谷 和子 君
13番	小河原 浩和 君	14番	松本 章 君
15番	小林 順一 君	16番	金子 正志 君
17番	中野 松夫 君		

欠席議員（2名）

5番	松本 正行 君	12番	山田 達雄 君
----	---------	-----	---------

説明のため出席した者の職氏名

管理者	大橋 良一 君	参 与	角田 守良 君
会計管理者	高橋 輝彦 君		

事務局職員出席者

事務局長	芝崎 克行	事務局次長	井田 春夫
主 任	野本 輝実		

開会 午後 2時30分

◎開会の宣告

○議長（平井喜一郎君） 定刻になりましたので、それでは、ただいまから平成27年第1回広域利根斎場組合議会定例会を開会いたします。



◎開議の宣告

○議長（平井喜一郎君） 直ちに、本日の会議を開きます。



◎議事日程の報告

○議長（平井喜一郎君） 本日の議事日程につきましては、印刷の上、お手元に配付しておきましたので、ご了承願います。



◎諸般の報告

○議長（平井喜一郎君） この際、諸般の報告をいたします。

管理者から今期定例会に提出されました議案につきましては、印刷の上、お手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

次に、地方自治法第121条の規定により、議案等の説明のため、管理者を初め関係者の出席を求めておきました。

これにて、諸般の報告は終了いたします。



◎会議録署名議員の指名

○議長（平井喜一郎君） 日程第1、会議録署名議員の指名について行います。

会議録署名議員は、会議規則第76条の規定により、議長において、6番、鈴木久才議員。

〔「いないですよ」と言う人あり〕

○議長（平井喜一郎君） 遅刻というか、家を出たという。7番、石田利春議員。

〔「ちょっと大丈夫なんですか。責任持って、署名できないんじゃないですか」と言う人あり〕

○議長（平井喜一郎君） 確認しましたら、向かっておるとのことなんですけど。

それでは、本人不在のため、8番の平沢健一郎さんをお願いをいたします。よろしく願いいたします。

会議録署名議員は、会議規則第76条の規定により、議長において、7番、石田利春議員、8番、平沢健一郎議員の両議員を指名いたします。



◎会期の決定

○議長（平井喜一郎君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

今期定例会の会期、日程等につきまして、議会運営委員会の結果について、委員長より報告を求めます。

春山議会運営委員長。

○議会運営委員長（春山千明君） 議長に命によりまして、議会運営委員会の結果についてご報告申し上げます。

当委員会は、本日午後1時30分から会議を開催し、今期定例会の会期及び日程等について協議をいたしました。

今期定例会に提出されます議案は、管理者提出議案の1件で、内容につきましては、平成27年度広域利根斎場組合会計予算案でございます。

また、一般質問は1人を予定しております。

会期につきましては、本日13日から3月26日までの14日間とし、その日程等につきましては、お手元に配付のとおり決定した次第でございます。

議員各位におかれましては、この会期日程案にご賛同賜りまして、円滑にして効率的な議会運営がなされますようお願い申し上げます、ご報告を終わります。

どうぞよろしくお願ひいたします。

○議長（平井喜一郎君） ご苦勞さまでした。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、議会運営委員長の報告のとおり、本日13日から3月26日までの14日間としたいと思ひます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（平井喜一郎君） ご異議なしと認めます。

よつて、会期は14日間と決定をいたしました。



◎管理者提出議案の上程（第1号議案）

○議長（平井喜一郎君） 日程第3、第1号議案 平成27年度広域利根齋場組合会計予算についてを議題といたします。

◇提案理由の説明

○議長（平井喜一郎君） 議案の朗読は省略し、直ちに管理者から提案理由の説明を求めます。
大橋管理者。

（管理者 大橋良一君登壇）

○管理者（大橋良一君） 皆さん、こんにちは。

管理者を仰せつかつております加須市長の大橋でございます。

それでは、ただいまから上程をいただきました議案についてご説明申し上げますが、改めて、本日、ここに平成27年第1回広域利根齋場組合議会定例会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては、極めてご健勝にてご参会を賜り、心からお喜びを申し上げます。

そして、平成27年度の組合会計予算をご審議いただきますことは、当組合運営にとりまして、まことに意義深く、感謝にたえないところでございます。

それでは、ただいま上程をいただきました第1号議案 平成27年度広域利根齋場組合会計予算につきまして、ご説明を申し上げます。

まず、平成27年度における当初予算編成の考え方及び組合の運営についての基本的な考え方について申し上げます。

当斎場組合といたしましては、構成3市1町の管内人口約35万6,000人の皆様が安心して利用できるよう、万全の維持管理を実施してまいりたいと考えております。

そこで、施設・設備等の維持管理でございますが、開設以来24年が経過しておりますので、老朽化が大きな問題でございます。この点に関しましては、長期経営計画のもと、計画的な改修等を進めてまいりたいと存じております。

平成27年度におきましては、火葬炉における電動チェーンブロック交換工事及び点火トランス交換工事を予定しておりますところでございます。

また、組合運営に当たりましては、立地地域の皆様にご迷惑をかけることのないようにしてまいりたいということが、基本でございます。やはり、この施設につきましては、地域のご理解とご協力があればこそ、これが立地できるという考え方に立っております。

以上の点を踏まえ、組合を円滑に運営してまいりたいというふうに存じております。

それでは、歳入歳出予算につきましてご説明を申し上げます。

1ページをごらんいただきたいと存じます。

予算総額につきましては、歳入歳出それぞれ、対前年度比3.1%増の2億3,610万9,000円を計上いたしました。

次に、3ページをごらんいただきたいと思っております。

初め、歳出予算の主なものにつきましてご説明を申し上げます。

議会費につきましては、議会活動において必要な経費164万3,000円を計上したところであり、対前年度比0.9%の減となっております。

総務費につきましては、職員の給与を初め、事務機器の借り上げなど管理運営上必要とされる経費、並びに公平委員会より監査委員の運営経費を合わせまして4,648万8,000円を計上したところであり、対前年度比2.9%の減となっております。

事業費につきましては、燃料費や光熱水費、火葬業務等の委託料、施設の改修費など、当施設の維持管理に必要な経費等に加えまして、利用者の利便性確保のためのタワーサインの設置工事を予定し、1億8,207万8,000円を計上したところであり、対前年度比4.9%の増となっております。

以上、申し上げます歳出予算に対応いたします歳入予算の主なものにつきまして、2ページをごらんいただきたいと存じます。

まず、各構成市町の負担金につきましては、昨年度と同額の1億1,000万円を計上いたしました。

内容といたしましては、当該年度の運営に係る経費8,500万円と、後年度の施設整備に係る経費2,500万円になっております。

また、施設使用料につきましては、平成26年度の利用状況等から、1億706万2,000円を計上したところでございます。

なお、不足する財源につきましては、繰越金によりまして収支の調整を図った次第でございます。

以上をもちまして、提案理由の説明を終わりますが、第1号議案 平成27年度広域利根斎場組合会計予算につきまして、事務局長から内容を説明させていただきますので、ご了承賜りますようお願いを申し上げます。

議員各位におかれましては、何とぞ慎重ご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。説明とさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

○議長（平井喜一郎君） ご苦労さまでした。

以上で、提案理由の説明を終わります。

◇内容説明

○議長（平井喜一郎君） 次に、第1号議案 平成27年度広域利根斎場組合会計予算について、内容の説明を求めます。

芝崎事務局長。

（事務局長 芝崎克行君登壇）

○事務局長（芝崎克行君） 第1号議案 平成27年度広域利根斎場組合会計予算についてご説明申し上げます。

初めに、予算書1ページをごらんください。

第1条、歳入歳出予算の総額につきまして、歳入歳出それぞれ2億3,610万9,000円と定めるものでございます。前年度予算額に対しまして703万5,000円の増額で、対前年度比3.1%の増でございます。

次に、第2条、地方自治法の規定による一時借入金の最高額につきまして、9,000万円と定めるものでございます。

それでは、5ページ以降の歳入歳出予算事項別明細書によりまして、内容についてご説明を申し上げます。

まずは、歳入の10ページ、11ページをごらんください。

第1款分担金及び負担金については、組合規約第13条の規定に基づきまして、各構成市町からの組合負担金でございます。

運営に係る経費8,500万円と建設に係る経費としての施設整備基金積立分2,500万円を加え、1億1,000万円計上したものでございます。

負担金の内訳につきましては、まず、運営に係る経費、定率割20%、人口割40%、利用件数割40%、次に、建設に係る経費として定率割30%、人口割70%を平成26年10月1日現在の人口及び平成25年度の火葬利用実績に基づき積算しておりまして、加須市が3,941万3,000円、久喜市が4,609万3,000円、幸手市が1,582万9,000円、宮代町が866万5,000円となっております。

次に、第2款使用料及び手数料でございますが、これまでの実績と平成26年度の決算見込みを踏まえまして、火葬室使用料は1.6%の増加を見込み3,170万円、待合室使用料は前年度と同額の1,242万6,000円、葬祭場使用料も同じく4,950万円、霊安室使用料も同じく200万円、小動物使用料は、大きさが10キログラムから40キログラムの受け入れ件数が減少しておりますことから、5.9%減の1,096万2,000円、行政財産使用料は、売店等の電気・水道使用料を雑入へ予算計上し施設使用料のみとなりましたので、前年度対比32.9%減の47万4,000円となっております。使用料及び手数料では、前年度より41万5,000円減額した、対前年度比0.4%減の1億706万2,000円を計上したものでございます。

次に、第3款財産収入でございますが、内容は、施設整備基金積立金の利子でございます。基金につきましては、平成27年度からの公募債の利率低下によりまして、対前年度比81.9%減の運用利子14万円を見込み計上したものでございます。

次の第4款繰越金につきましては、平成26年度の執行状況を勘案しまして、対前年度比72.6%増の1,863万7,000円を見込み、次の第5款諸収入につきましては、組合預金の利子、その他の雑入27万円を見込み、それぞれ計上したものでございます。

なお、雑入につきましては、昨年度まで2款使用料及び手数料の行政財産使用料に、売店の電気水道使用料及び自動販売機電気使用料を施設使用料とあわせて計上しておりましたが、行政財産使用料ではないため、本年度より雑入へ計上させていただきました。

続きまして、歳出予算について申し上げます。

12ページ、13ページをごらんください。

第1款議会費につきましては、右の13ページ、節及び説明欄にありますように、議員報酬

及び議会運営に要する諸経費、対前年度比0.9%減の164万3,000を計上したものでございます。

次に、第2款総務費につきましては、第1項総務管理費4,643万2,000円でございますが、この項目では、右のページの説明欄にありますように、事務局の職員人件費として4,058万1,000円、総務一般管理事業として、15ページにあります一般的な事務等に要する経費として582万円、次に、16ページをごらんください。同項第2目公平委員会費は、公平委員会の事務執行経費として3万1,000円、次に第2項第1目監査委員費は、監査委員会の事務執行費用として5万6,000円で、総務費、対前年度比2.9%減の4,648万8,000円を計上したものでございます。

次の第3款事業費、第1項斎場費、第1目斎場管理費につきましては、右のページの説明欄にございます斎場管理運営事業として、対前年度比4.9%増の1億8,207万8,000円を予算計上したものでございます。

主な内容としまして、11節需用費で、斎場運営に必要な燃料費2,947万7,000円、電気料1,684万8,000円、水道料120万円及び突発的な修繕のための350万円を合わせて5,366万4,000円を計上し、12節役務費では、自家用工作物保守点検手数料、座布団カバークリーニング手数料58万2,000円を計上したものでございます。

13節委託料では、ご遺体の受け入れから火葬、収骨までを行う火葬業務を初め、施設内の清掃や各種設備機器の管理を行う清掃等及び設備管理業務、樹木剪定等の庭園管理業務、その他の設備点検や保守管理等の業務委託料など合計9,013万6,000円を計上したものでございます。

続いて、19ページの15節工事請負費1,205万6,000円につきましては、斎場運営や火葬業務を支障なく行うために、例年実施しております火葬炉やその他の施設・設備の部分的な補修・改修工事等のほか、メモリアルトネ入り口への案内看板を予定したものでございます。

18節の備品購入費50万円につきましては、葬祭場等における不足した場合の備品購入を予定しております。

そして、25節積立金でございますが、歳入の構成市町負担金のうちから、施設整備基金への積立分として2,500万円を計上したものでございます。

次の第4款公債費につきましては一時借入金の利子90万円、第5款予備費につきましては500万円をそれぞれ計上したものでございます。

以上で、平成27年度広域利根斎場組合会計予算の説明を終わらせていただきます。よろし

くお願いします。

○議長（平井喜一郎君） 以上で、内容の説明を終わります。



◎次回日程報告

○議長（平井喜一郎君） 日程第4、次回日程報告をいたします。

あす14日から25までは、休日及び事務整理のため休会とし、26日午後2時から本会議を開き、議案に対する質疑、討論及び採決を行う予定でありますから、ご了承願います。

なお、議案に対して質疑のある方は、3月15日日曜日、午後5時までに質疑発言通告書を提出願います。



◎散会の宣告

○議長（平井喜一郎君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

本日は、これにて散会をいたします。

ご苦労さまでした。

散会 午後 2時50分

第 2 日	3 月 14 日 (土曜日)	休 会
第 3 日	3 月 15 日 (日曜日)	休 会
第 4 日	3 月 16 日 (月曜日)	休 会
第 5 日	3 月 17 日 (火曜日)	休 会
第 6 日	3 月 18 日 (水曜日)	休 会
第 7 日	3 月 19 日 (木曜日)	休 会
第 8 日	3 月 20 日 (金曜日)	休 会
第 9 日	3 月 21 日 (土曜日)	休 会
第 10 日	3 月 22 日 (日曜日)	休 会
第 11 日	3 月 23 日 (月曜日)	休 会
第 12 日	3 月 24 日 (火曜日)	休 会
第 13 日	3 月 25 日 (水曜日)	休 会

第 1 4 日 3 月 26 日（木曜日） 本 会 議

平成 27 年第 1 回 広域利根 齋場組合 議会 定例会 第 14 日

平成 27 年 3 月 26 日

午後 2 時 00 分開議

議 事 日 程

日程第 1 第 1 号 議案 平成 27 年度 広域利根 齋場組合 会計 予算

日程第 2 齋場組合 行政 に対する 一般 質問

午後 2時00分開会

出席議員（16名）

1番	小林信雄君	2番	平井喜一朗君
3番	植竹正美君	4番	小坂徳蔵君
5番	松本正行君	6番	鈴木久才君
7番	石田利春君	8番	平沢健一郎君
9番	丹野郁夫君	10番	春山千明君
11番	大谷和子君	13番	小河原浩和君
14番	松本章君	15番	小林順一君
16番	金子正志君	17番	中野松夫君

欠席議員（1名）

12番 山田達雄君

説明のため出席した者の職氏名

管理者	大橋良一君	副管理者	田中暄二君
副管理者	渡辺邦夫君	副管理者	榎本和男君
参与	角田守良君	会計管理者	高橋輝彦君

事務局職員出席者

事務局長	芝崎克行	事務局次長	井田春夫
主任	野本輝実		

開議 午後 2時00分

◎開議の宣告

○議長（平井喜一郎君） これより、本日の会議を開きます。



◎議事日程の報告

○議長（平井喜一郎君） 本日の議事日程につきましては、印刷の上、お手元に配付しておきましたので、ご了承願います。



◎質 疑

○議長（平井喜一郎君） 日程第1、第1号議案 平成27年度広域利根斎場組合会計予算を議題といたします。

第1号議案 平成27年度広域利根斎場組合会計予算質疑につきましては、広域利根斎場組合議会会議規則第41条第1項の規定により通告制となっておりますが、本定例会におきましては、3月15日の通告締め切りまでに通告書の提出がありませんでした。

よって、第1号議案 平成27年度広域利根斎場組合会計予算に対する質疑を終結いたします。



◎討 論

○議長（平井喜一郎君） これより、討論に入ります。

発言通告はありませんので、討論はないものと認めます。

これをもって討論を終結いたします。



◎採 決

○議長（平井喜一郎君） これより、採決に入ります。

採決の方法は、起立採決をもって行いますから、ご了承願います。

◇第1号議案の採決

○議長（平井喜一郎君） 第1号議案 平成27年度広域利根斎場組合会計予算について採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立総員〕

○議長（平井喜一郎君） 起立総員であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。



◎斎場組合行政に対する一般質問

○議長（平井喜一郎君） 日程第2、斎場組合行政に対する一般質問に入ります。

発言通告がありましたので、質問を許します。

なお、発言時間については30分以内とし、質問回数については2回まででありますので、あらかじめご了承願います。

したがって、質問並びに答弁につきましては、簡単明瞭をお願いいたします。

初めに、8番、平沢健一郎議員。

○8番（平沢健一郎君） 8番、平沢健一郎。通告に従いまして、質問いたします。

将来予想される利用者増加への対応策について、質問させていただきます。

我が国の死亡者数は、2040年、平成52年における166万人のピークを迎えるまでに、年々増加します。高齢化の進行により、今後利用件数の増加が見込まれます。

長期経営計画では、平成32年まで施設を維持補修の方針で計画されています。

- (1) 今後予想される利用者の増加に対して、現在の施設規模で対応できるのでしょうか。
- (2) 利用者の増加に対して、どのような施策で対応されているのでしょうか。

(3) 24時間予約システム導入について要望があります。

繁忙期には、朝、予約の電話をかけてもつながらないときがあると聞きます。利用者の増加に対し、有効な対応策だと考えます。お考えを伺います。

以上です。

○議長（平井喜一郎君） 芝崎事務局長。

（事務局長 芝崎克行君登壇）

○事務局長（芝崎克行君） 平沢議員のご質問にお答えいたします。

まず、今後予想される利用者の増加に対して、現在の施設規模で対応できるのか、どのような施策で対応されているのかについてでございますが、広域利根斎場組合管内の平成24年度から平成26年度における火葬炉の利用年齢は、ゼロ歳から69歳までが全体の21.8%であり、70歳から94歳までで71.6%を占めております。死亡者数がふえてまいります70歳から74歳の年齢では10.3%、75歳から79歳では13.9%、80歳から84歳では17.2%、85歳から89歳では17.5%、90歳から94歳では12.7%となっておりますが、この中でも、85歳の死亡者数が全体で最も多く4.2%を占めております。

また、この3年間でも平均年齢が少し上がってきております。平均寿命は、健康寿命の延伸への取り組みや、高齢者支援などの取り組みにより、今後も伸びていくものと予想しております。平成27年1月1日現在の斎場組合管内の人口構成比の最も多い団塊の世代に当たる65歳人口が7,276人おりますので、この人口層が85歳に達する20年後の平成47年が、死亡者数のピークと考えられ、4,500人程度が見込まれております。

平成26年度のメモリアルトネの火葬室の利用件数は、3,240件程度の件数が見込まれており、年間利用可能件数は4,545件で、平均稼働率は71%でございますが、利用が最も多い月は1月で、稼働率が89%、1日当たり13.4件でございます。したがって、平成47年の稼働率が最も高い月は124%、1日当たり16.6件となることが想定されます。

一方、メモリアルトネでは、平成3年の開設時は、8基の火葬炉で1日最大火葬件数を12件での火葬業務を行いましたが、年間の火葬件数がふえていく状況にあわせ、平成12年度に12件から14件へとふやし、さらに、平成23年度に14件から15件へとふやしたところでございます。

現在の受け入れ枠をさらに17件にふやすことが可能でございますので、当面は、現状の8基での運用を図りながら、既存の施設での運用を図れると考えております。

なお、メモリアルトネの施設は、最終的には11基の火葬炉が設置できるようになっており

ますが、現在は、そのうち8基の火葬炉で運営しておりまして、3基の火葬炉の増設運営が可能でございます。

次に、24時間予約システムの導入について要望があるか、利用者の増加に対し有効な対応策だと考える、これについての考え等についてでございますが、メモリアルトネの火葬炉や式場の予約は、友引前日、通夜のない日を除いて朝8時30分から夜8時30分までの間、電話にて受けておりますが、朝の8時30分開始時の予約電話は、多くとも3件程度という状況があります。24時間システムを導入した場合には、初期投資費用として1,500万から2,000万円程度の費用がかかるとともに、毎年維持管理費として300万円程度の費用が必要であり、後年度への負担増も伴います。

さらに、長期経営計画には含まれていない経年劣化による屋上の防水工事、約1億3,000万円及び利用者からの要望による和室から洋室化への改装工事費、3部屋分600万円、椅子テーブルの備品購入費約450万円など、将来に向けての多額の費用が見込まれております。

また、先ほどお尋ねにありました火葬炉の増設がありますと、約1億5,000万円の費用が見込まれております。

このようなことから、費用対効果を考えますと、24時間予約システム導入よりも施設の老朽化への対応を優先してまいりたいと考えております。

以上でございます。

○議長（平井喜一郎君） 平沢議員。

○8番（平沢健一郎君） 再質問させていただきます。

1日の火葬炉の稼働が、現在最大15件ということですのでけれども、17件まで見込めるということですのでけれども、そのときには、今度、待合室の問題が出るのかなと思います。その辺についてお答えいただきたいと思っております。

○議長（平井喜一郎君） 芝崎事務局長。

（事務局長 芝崎克行君登壇）

○事務局長（芝崎克行君） 再質問にお答えいたします。

火葬炉17件にすることによると、待合室の問題が出てくるということでございますが、現在も、待合室の利用につきましては、1火葬炉につきまして3時間を見込んでおります。これが、出迎えから見送りまでの時間ということで、待合室を利用しておりますが、これが2時間半ということで時間を、受け入れ時間を1時間を30分にして、2時間半にすることによりまして、3炉ぐらい、2つから3つの炉の数がふやせることとなります。

したがいまして、現在15件の火葬炉が17件になっても、2件ぐらいの待合室は都合がつくという計算になっておりまして、現在の待合室、下の和室が6部屋、上の洋室が4部屋、合計10室でございますが、これでまだ対応できるというふうな計算でございます。

以上でございます。

○議長（平井喜一郎君） 以上で、平沢健一郎議員の質問は終了いたします。

以上で、発言通告者の質問は終了いたしました。

これをもって、斎場組合行政に対する一般質問を終結いたします。



◎閉会中の継続審査

○議長（平井喜一郎君） 閉会中の継続審査について、お諮りいたします。

次回会議の日程等について、議会運営委員長から閉会中の継続審査としたいと申し出がありましたので、閉会中の継続審査として議会運営委員会に付託したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（平井喜一郎君） ご異議なしと認めます。

よって、議会運営委員会における次回会議日程等については、閉会中の継続審査とすることに決定いたしました。



◎閉会の宣告

○議長（平井喜一郎君） 以上をもちまして、今期定例会の日程は、全て終了いたしました。

これをもちまして、平成27年度第1回広域利根斎場組合議会定例会を閉会といたします。ご苦労さまでした。

閉会 午後 2時12分

署 名 議 員

議 長 平 井 喜 一 朗

署 名 議 員 石 田 利 春

署 名 議 員 平 沢 健 一 郎

参 考 資 料

- 管理者提出議案の処理結果

管理者提出議案の処理結果

議案番号	件名	提出月日	議決月日	審議結果
第1号議案	平成27年度広域利根斎場組合会計予算	3月13日	3月26日	原案可決